

## 聖マリアンナ医科大学病院を受診の皆様へ

### 臨床試験「アントラサイクリン系薬剤＋シクロホスファミド（AC）レジメンにおける化学療法誘発性悪心・嘔吐（CINV）の予防に対するオランザピンを含む4剤併用制吐療法によるデキサメタゾン投与日短縮の効果についての後方視的調査」について

臨床研究を実施しており、対象となる可能性のある患者様の診療情報などを、研究目的で利用させていただきます。本研究の詳細について知りたい、対象となることを希望されない場合などは、下記連絡先にご連絡をお願い致します。

#### (1) 研究の概要・目的

抗がん剤による悪心・嘔吐は、患者様のQOLを著しく低下させ、抗がん剤治療の継続を困難にさせます。中でもACレジメンは、悪心・嘔吐の頻度が高く、より強力で安全な制吐療法が求められています。当院では、2018年1月より、ACレジメンに対する制吐療法として新規の制吐剤であるオランザピンの使用を開始し、ステロイドであるデカドロンの日数を3日間から1日のみに変更しました。今回の研究は、本制吐療法の有効性と安全性を評価することを目的としております。

#### (2) 対象となる患者様、使用するカルテ情報

2012年1月～2018年12月までの間に、乳がんで、初回のEC（エピルビシン＋シクロホスファミド）療法、dose-dense EC療法またはFEC（フルオロウラシル＋エピルビシン＋シクロホスファミド）療法を行った患者様のカルテ情報（年齢、性別、疾患名、身長、体重、Performance status、予防的制吐療法の内容、併用薬、併存疾患、血液検査値、副作用、頓服の制吐剤の使用状況、2回目以降のオランザピンの継続有無・中止理由）を使用させていただきます。

#### (3) 研究期間

研究実施に関する決定通知発行後、2019年12月31日まで

#### (4) 個人情報の管理の取り扱い

収集した個人情報は、匿名化し、学会や論文発表の際に個人が特定できないようにします。ただし、申し出があった患者様は解析対象より除外します。

#### 【研究機関・お問い合わせ先】

聖マリアンナ医科大学病院 薬剤部

係員 末廣 真理維

所在地:〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1

電話番号:044-977-8111